

おじいちゃん世代の育児参加を応援する本を出版したNPOエガリテ大手前の古久保俊嗣代表



子育て環境の調査や提言を進める「NPOエガリテ大手前」
古久保俊嗣代表(57)が、団塊世代で退職を迎えたおじいちゃんを対象にした育児入門書「祖父、ソフリエになる」新米じいじ初めての子育て」(メディア出版、1260円)を出版した。

大阪府立大手前高OBの首都圏在住者が中心となり、男女共同参画の社会を目指してエガリテを設立した。オムツ替えの仕方など育児知識を持つ中高年を「ソフリエ」と呼び、全国で講座も展開。現在約70人をソフリエに認定している。古久保代

老後はそば打ち?登山?——「ソフリエ」いかが

「育児参加」応援 NPOが入門書

表は「首都圏での意識調査でも、60代以上の男性の8割が孫育てに関わりたいと答えている」と語り、おじいちゃん世代を「育児の新たな支え手」として期待している。

本書では、泣いた時の対処、寝かせ方、公園での楽しみ方などを、場面ごとに紹介。安全面の注意点の他、ゆっくり触れ合えるおじいちゃんだからできる遊びも提案する。古久保代表は「そば打ちや登山などの趣味と並び、孫や地域の子どもを育てることも退職後のライフスタイルの一つになってほしい」と話している。A5判、1600円。

【青木絵美の写真も】

毎 日 新 聞

2011年(平成23年)10月21日(金)